

🌸もう少し「桜」のお話を🌸

日本には多くの桜の名所があり街中でも多く見かけますが、その7割が「ソメイヨシノ」だそうです。桜といえばピンク色を思い浮かべる方がほとんどだと思いますが、4月下旬に咲き始める「御衣黄(ぎょいこう)」は緑色の花が咲きます。黄緑色から黄色へ変色し、最終的には中心部分が赤くなります。

御衣黄は東京では「国立昭和記念公園」、大阪では「大阪造幣局」で見られるそうです。「ウコン桜」はきいろの花が咲く珍しい桜です。二日酔い予防に飲むウコンに似ていることが名前の由来です。ウコン桜も咲いた後に少しずつピンクへと変色していきます。東京では「新宿御苑」、大阪では「大阪造幣局」で咲いています。

・・・3月の予定・・・

3日(月)・4日(火)

「お誕生日会」&
「ひな祭り喫茶」

のりこの
教室

『桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿』

桜は切り口から菌が入って腐りやすいからむやみやたらに剪定してはいけません。

梅は無駄な枝を切らないと綺麗な花が咲かないということです。

◇ 編集後記 ◇

桜って癒しだけでなく、生活の安全にもかかわっているんですね。満開のころには日本中にしあわせオーラが漂っていますよね。

八王子市高齢者在宅サービスセンター

ぷちは一と制作委員会

かわら版

ぷちは一と

2025年



こんにちは皆さん！ きょうは「桜」についてお話をしますね。桜は日本の国花なのはご存じですね。花言葉は「精神美」「優美な女性」「純潔」などです。バラ科の植物で品種は600種類以上あるそうです。長くて2週間程度しか満開にならない桜ですが、春が近づくにつれニュースでは開花予想や満開時期の予想が。また、歌番組では桜をテーマにした歌が流れ、町中には桜をモチーフにしたアクセサリーや食べ物が溢れます。桜が満開になると日本人の多くが桜の名所へ花見に訪れますよね。最近では海外から

も多くの観光客が訪れるようになってきました。鎌倉時代までは上流階級の人々が花見を楽しんでいましたが、江戸時代になると庶民も花見を楽しむようになったそうです。が、それ以上に災害対策として桜が植えられたことが、庶民にも花見が広がった理由として大きいと考えられています。現在も東京を流れている隅田川ですが、当時は大雨になると氾濫が起こりやすい状態でした。隅田川全域に堤防を作ることは不可能だったため、堤防の代わりに川沿いに桜が植えられたと言われています。

やっぱり
花より団子
かしら……？



のりこ